



9月の保健行事予定

4日(金) 歯科指導(3～5歳児クラス)

園医歯科のよりこ先生と歯科衛生士の先生が来園し、はみがきの仕方を指導していただきます。5歳児クラスは実際に歯ブラシを手に持ち、歯みがきレッスンを受けます。歯ブラシは園で用意します。

3～5歳児クラスには、歯ブラシのプレゼントがありますので持ち帰ります。おうちで使用してください。

7日(月) 身体測定

9日(水) 0歳クラス 乳児健診

1歳クラス 内科健診

*他のクラスのお子さんでも園医に診て欲しいことや、相談がある場合には前日までにお知らせください。

お知らせとお願い

*園でお預かりしております乳児医療証の写しが9月末で有効期限切れとなります。市から新しいものが届きましたら、写しを1枚提出をお願い致します。

*0歳～2歳クラスの方へ

9月後半にほけん連絡カードを返却しますので、予防接種歴や既往歴等、追記が必要であれば記載をお願い致します。新しい医療証の写しをほけん連絡カードのファイルに併せて入れてご返却をお願いします。

*爪について

爪が伸びていると、気になって自分で触ることが増え、欠けたり剥がれやすくなります。また、虫に刺されたところを引っ掻いて皮膚を傷つけると、細菌が皮膚に感染してとびひの原因となります。爪は短く切って、角はやすりで丸くしてあげましょう。1週間に1度は爪を見てこまめに切ってください。

9月9日 救急の日



救急医療・救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の向上を図ることを目的として、毎年9月9日を「救急の日」、救急の日を含む1週間を「救急医療週間」と設定しています。

子どもの急な病気やけが、どうしたらいい？

「病院に行ったほうがいい？」「家で様子を見ても大丈夫？」など、判断に迷ったときは、
#8000(こども医療電話相談)へ電話しましょう。
看護師・保健師等に相談でき、必要に応じて小児科医師が対応します。

東京都: #8000

月～金:18:00～翌8:00

土・日・祝日・年末年始:24時間

※緊急の場合は#8000ではなく119番へ。

東京都 #7119

「救急車を呼んだほうがいい？」「病院に行ったほうがいい？」

そんなときは、#7119(救急相談センター)へ電話しましょう。救急相談医療チーム(医師・看護師・救急隊経験者等)が、症状を聞いて緊急性や受診の必要性を判断するためのアドバイスをしてくれます。

- ・ 利用時間:24時間365日
- ・ 対象:年齢を問わず
- ・ 電話: #7119
- ・ ダイヤル回線・一部IP電話など:03-3212-2323
- ・ 緊急性が高い場合は、#7119ではなく119番へ

こんなときはどうする？子どもの応急手当

<転んで足をすりむいてしまった>

①まずは流水でしっかり洗いましょう。石鹸を使用できる場合は、しっかり泡立て優しく洗います。ばい菌による感染防止をすることが大切なので丁寧に洗い、泡もしっかり落とします。

②ワセリンを塗布して、絆創膏を貼り、湿潤療法を行います。

*保育園でも軽度の切り傷、擦り傷の場合、ワセリンをぬることが多いです。おうちに帰ったらお風呂などでもう一度しっかり洗ってケアをお願いします。

<やけどをしてしまった>

①すぐに流水で冷やしましょう。15分～30分を目安。15分以上冷やすことで、その後の皮膚状態に効果があります。服を着ている部位であれば、脱がさずそのまま冷やします。

②広範囲のやけどや、深いやけどの場合は、救急を受診しましょう。

浅いやけどであっても軽視せず、かかりつけ医などを受診し、適切な処置について指示を仰ぎましょう。

やけどの部分から細菌が入り、感染を起こしたり、傷あとが残ったりするなど、後からトラブルにつながる可能性があります。自己判断せず、医師の指示に従って適切に対処しましょう。